

旭 農

PTA ニュース

編集 発行 北海道旭川農業高等学校 PTA 事務局

2022年7月25日
(令和4年度)
No.141

新スタイルとは

PTA 会長

石尾 卓也



保護者の皆様には、日頃より本校 PTA 活動に對して深くご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。本年度より PTA 会長を務めさせていただきますが、未だ終わりの見えない新型コロナウイルスの戦い。更にロシア、ウクライナの戦争。その影響を受けての様々な価格高騰。国内国外どこを見ても明るい話題が見当たりません。私たち PTA には何が出来るのか。私ひとりの力では、何も動かすことは出来ません。保護者の皆様そして教職員の皆様一人ひとりの力をお貸しください。今まで当たり前であったことが当たり前じゃない世の中。では、当たり前とは何なんだろうと思います。旅行をすること、外食をすること様々思い当たります。コロナ禍の中での生活は窮屈に思われます。では何をすればいいのか、何からできるのか。原点に帰って、まず笑顔になってみませんか。ありきたりですけど。そこからスタートすれば、例えば旅行も地元に行つた

このない場所に行ってみるとか、自宅で作つた料理を外で食べてみるとか、それじゃあキャンピングみたいになつてしまいますけど。そこに笑顔があれば素敵ですね。『もうそんなことはとくにやってみよう』と言われるかもしれませんね。発想の転換を伝えたいのです。PTA としてもコロナ禍の縛りの中で出来る事出来ないことがありますが、少しでも生徒達の学校生活が生徒達らしくない思い出になるように努力して行きたいと思っています。最後に今後も PTA、クラブ後援会の活動に皆様のご協力を頂きますようお願い申し上げます。

「自立」した心を育むために

校長 野村 博之



日頃より、本校の教育活動の方針にご理解とご協力をいただきありがとうございます。令和四年度として四月八日にスタートし、四ヶ月が過ぎようとしています。PTA 会員の皆様様がお過ごしでしょうか。まだコロナ禍ではありますが、学校では、徐々に日常の教育ができるようになってきました。

三年生は、進学や就職のための面接練習が本格化してきます。以前勤めていた学校の話ですが、就職試験が近づいてきたある日に、生徒に面接指導を行うために声をかけました。すると生徒から「先生から十分に指導をしていただきましたので大丈夫です。自信をもって面接試験に臨みます」と断られました。少し寂しい思いをしましたが、自立した生徒を見て嬉しさを感ずりました。後日、この生徒は希望する企業への就職に内定しました。

ところで、皆様のご家庭でのお子さんととの関係は、いかがでしょうか。「親の子離れ」ということが言われています。高校生になると親と話す機会が少なく保護者と話す「子どもが、最近では学校のことを何も話してくれない」という話をよく聞くことがあります。

高校生ともなれば、多くの生徒が親から離れていきます。体力はもちろろん、学力面でも親を凌ぐ生徒は多いです。したがって、子どもは、精神的に親から独立することになります。そこで、親も子どもから離れる必要があります。親子の関係は、子どもが何歳になっても変わりません。親が子どもから離れるということは、子どもを一人の人間として客観的に見ることです。

ところで、子どもの自立のためには、親の力が必要な時があります。それは、生徒の進路決定の時です。進路の決定にあたっては、自分の興味・関心や適性を考えることが大切

になります。しかし、自分の将来の進路や希望する職業が決まらず、自分自身の関心や興味が何かかわからない生徒がいます。このような時に、学校では、自己肯定感を高め、自己理解を深めるために自分の適性や良さを考えさせます。

このような時に、親は、これまでの長年にわたる子育ての中で見つけた子どもの良さや適性を誰よりも的確にアドバイスすることができそうです。子どもの進路に対する親の希望も大切ですが、子ども自身が自分とは何かを考え、自分の良さを発見することによって、子どもが自立した人間としての一歩を踏み出すことになると思います。

お子さんが、休業明けに向けて新たな成長の扉が開かれることと、元気で遅く登校できるように、夏休み中のご家庭でのお子さんとのコミュニケーションにお役立ていただければ幸いです。

令和四年度

入学生宣誓

農業科学科一年 石尾 翼



例年になく雪の少なかつた冬も過ぎ、春となつた今、私たち一六四名はこの北海道旭川農業高等学校に入學を許可されました。これまでになくほどの感激と喜びをいつとも温かく見守り、支えてくださった父母と共に分かち合い感謝したいと思います。

本日からは北海道旭川農業高等学校の生徒としての自覚と誇りを持ち胸をはって高校生活を送っていきます。そして豊かな自然に囲まれた素晴らしいこの校舎で心身共に成長し、日々精進することを誓います。

担任紹介

農業科学科一年担任 大沼 憲彦

四月より、五年ぶり八回目の担任となり、早三ヶ月が経過しました。今年の一年生は明るく元気な男子生徒二十八名と、控えめな女子生徒十名で構成され、入学当初から男女間の分け隔てがなく、仲の良さを感じるクラスになっています。また、学習面、進路実現に向けては令和四年三月に卒業した農業科学科の卒業生を目標とし、高校生活初の前期中間考査も無事に終え、先行きが楽しみな高校生活をスタートさせることができました。

食品科学科一年担任 赤川 純平

早いもので、一年生の生徒たちが入学してから三ヶ月が経過しました。新しい環境にも徐々に適応し、緊張して物静かだった生徒たちもお互いに打ち解け合ってきました。六月上旬には、高校生活初の席替えを行い、皆新鮮な気持ちで毎日を過ごしています。

今後の高校生活において、うまくいかないことや失敗することもあるとは思いますが、生徒たちが実りある高校生活を過ごせるように最大限支援してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

森林科学科一年担任 坂口 和紀

六年ぶりの担任兼学年主任という責務を頂き、一年生一六四名とともに成長していけるよう決心しております。自らの意志で学校選びをし、その背中を見ながら親が毎日お弁当を送り出す毎日が始まり早くも三ヶ月が過ぎようとしています。勉強と部活・農業クラブ活動などに真剣に取り組む、多くの仲間と関わる中で「人と

して「大きく成長し、三年後に社会へ飛び立てるよう尽力していきますので、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。」

生活科学科一年担任 鈴木 朝陽

入学から三ヶ月が経過し、気づけば夏になっていました。蒸し暑い教室ながら生徒は休むことなく、明るい笑顔で毎日過ごしていると感じる今日この頃です。

短い高校生活、卒業の際に最高だったと思うように、日々の生活から四十一名を精一杯サポートしていきます。感情表現が豊かな担任のため、保護者の皆様にはご心配をおかけする場面も多々あると思います。が、今後ともよろしく願います。

PTA・クラブ後援会より

PTA・クラブ後援会 総会報告

四月二十八日(木)、本校多目的教室において令和四年度PTA・クラブ後援会総会が行われました。総会では前年度の事業報告、会計決算報告、今年度の事業計画、会計予算、役員改選といった案が、賛成過半数を超えたため、原案どおり可決承認されました。

令和4年度役員(敬称略)(PTA)

会長	石尾 卓也	2	1	A
副会長	荻野 和美	3	3	A
会計	千代 圭	3	3	A
監事	小日向直人	2	3	F
監事	村椿 夕子	2	3	F
監事	中木 町子	2	3	A
監事	有野 有紀	2	3	L
会長	一ツ柳隆志	3	3	F
副会長	小野寺めぐみ	2	3	M
監事	依田奈都美	1	2	A
監事	松田 隆夫	1	2	A



五月十三日(金)、本校多目的ホールにおいて令和四年度北海道高等学校PTA連合会旭川支部総会が本校を会場に開催されました。令和三年度から旭川支部の事務局校として数々の事業を運営し、今回の総会を最後に旭川西高校へと事務局業務を引き継がれました。多くの方々に協力頂き、誠にありがとうございました。

道高P連旭川支部 総会報告

理事	高田 和美	1	1	F
表さおり	遠藤しのぶ	1	1	L
(学級代議員)	五十嵐公恵	1	1	A
3A	山崎あずさ	喜多 大枝		
3M	澤井 二葉	松村 良美		
3F	林 美佳	澤田 一雄		
3L	池沢 麻己	木村 奈々		
2A	菊地亜紀子	千葉里江子		
2M	佐々木秀之	有富 幸子		
2F	餌取 香織	小野加代子		
2L	上 亜矢	中川 和美		
1A	大柳 美希	小澤 藍見		
1M	小野寺有貴江	新田 和枝		
1F	岩崎 公美	矢内奈津子		
1L	鈴木 郁美	福田 麻美		

高体連を終えて

陸上部部長

生活科学科三年 鬼頭 春乃



今となっては、自分にとっても大切な時間だったのだと実感しています。コロナ禍でこれまで大会が中止になったり大変な時期もありましたが、高体連にケガなく参加できたことは本当に嬉しく思います。男子フィードル総合三位、女子フィードル総合五位の結果を残すことができたのは、チーム力の向上があったからだと思います。頼りない部長でみんなに迷惑をかけてしまったことも多々あったと思います。本当に感謝しありがとうございます。三年生が引退し、二年生七人の部活動になりましたが、互いにサポートして助け合いながら強い陸上部を作り上げてほしいと思います。

サッカー部主将

農業科学科二年 千葉 洸史



サッカー部です。私たちは現在十一人で活動しています。一年生が五人入りました。二年生が六人だけでした。一年生が入ってくれないと高体連やリーグ戦に出場することができなくなってしまうので、一年生に感謝するとともに唯一の三年生で助っ人として入部してくれた加藤先輩にも感謝しています。試合をできる喜びを感じることができたのも、仲間がいたからこそ得

女子バレーボール部主将

生活科学科三年 野原 小波



三年生最後の大会である高体連が終わり、私は高体連に出場し、コートの中でプレーする事ができて本当に良かったです。一年生が入部するまでは、部員が五人しかいなかったのですが、練習が辛かったのを今でも覚えています。高体連に出場することさえ暖味でした。四月に新一年生がたくん入部してくれたおかげで、高体連に出場することができました。高体連当日は、緊張しながらも、全力でプレーすることができました。結果は予選敗退となりましたが、三年間の思い出をコートの中で存分に発揮することができたと思います。最後に、支えてくださった先生方、一緒に戦ってくれた部員の皆さんに感謝したいと思います。ありがとうございます！

卓球部部長

農業科学科三年 坂田 笙



私たち卓球部は五月十八・二十日に旭川市リアルタワー夢りんご体育館で行われた北海道高等学校卓球選手権大会旭川支部予選会に出場してきました。三年生は高校生活最後になるかもしれない大会であり、二年生は今の全力を知る大会でした。それぞれ思いは違いますが、勝

利を目指すことには変わらなずみんなを引き締めて試合に挑みました。結果は、残念ながら全道大会への切符はつかめず良い戦績とは言いえませんでしたが、各々今の全力を出しきり悔いの残らない試合になったと思います。今後は現在の二年生が率いる新・卓球部での活動になります。今まで先輩方が繋いでくれた卓球部をより良い部活にしていきたいと思います。最後になりますが、全力を出し切った部員たち、指導してくださった顧問の先生そして、応援してくださった皆さんありがとうございました。

弓道部主将

食品科学科三年 大竹 陽菜



私たち弓道部はインターハイ出場を目標に日々練習に励んできました。五月の高体連旭川支部大会では全道大会への切符を獲得、八年ぶりの男女団体同時出場ということで全道大会へ向け、更に練習に打ち込みました。全道大会では支部大会と違う雰囲気の中、精一杯頑張りましたが、残念ながら結果を出すことはできませんでした。しかし、私たち三年生にとっても全員で出場できた最後の大会、喜びも分かち合ってきた仲間と一緒に全道出場できたことは、コロナ禍にもめげず三年間努力してきた成果だと感じました。これまで



支えてくれた先生方・保護者の皆様へ感謝の気持ちを忘れず、それぞれの道を歩んでいきます。今までありがとうございました。

ソフトテニス部部長

食品科学科三年 澤井 絢音



ソフトテニス部は五月十一日から十三日まで行われた高体連に出場しました。個人戦では一回戦を突破することができ、悔いなくプレーすることができました。団体戦では男女ともに予選敗退となりました。個人戦ではチームで声を出して応援をし、一致団結することができました。今まで応援してくれた方々、本当にありがとうございました。

また、今までの部活動では日々部員と話し合いをし、お互いを高め合い、大会が近くなると良いライバルとして全員でチームを作ることができました。全道大会には行けなかったものの、部活動を通して仲間の大切さや技術面やメンタル面も向上することができました。今まで支えてくださった先生方や外部コーチ、保護者への感謝を忘れずに今後に生かしていきたいと思います。

バドミントン部部長

森林科学科三年 山本 零



私たちは高体連へ向けて、それぞれが自分のレベルにあった目標を作り、日々練習に励んでいました。今

回はコロナの影響で他校との練習試合ができないうち、同じ相手との試合が多くなるなかで緊張感をなくさないように頑張ってきました。その結果、高体連では個人それぞれが悔いの残らない結果になりました。そして、団体戦では東高校に勝つことが

できて、とても嬉しかったです。私たちの後を継ぐ後輩には、今後さらに上を目指して練習に励んでほしいです。最後にになりましたが、これまで私たちが指導してくださった先生方、本当にありがとうございました。

男子バスケットボール部主将

森林科学科三年 高橋 春翔



僕は高校からバスケットボールを始めました。最初は先輩の動きを見ても、試合に出て

加えて何度も活動自粛期間があつて、十分に練習出来なかった時期もありました。そんな中、基礎も知識も器用さも同級生もいない自分ができる事は「気合いで乗り切るしかない！」という考えに至り、毎日ポジティブで楽しくいようという努力をし、これまで部活に励んできました。ここまで僕が部活を続けることが出来たのは、周りの人の支えがあつたからです。先輩や部活の仲間達、顧問の先生が明るく振舞ってくれて、不器用な僕を最後まで見届けてくれました。高体連では、途中、相手の肘が顔に入り、出血しましたが、その痛みも気合いで無くし最後まで諦めなかった僕自身悔いはいません。最後に、僕に関わってくれた一、二年生ありがとう、そして励まし合つて頑張れ。

女子バスケットボール部部長

食品科学科三年 長岩 愛子



私達、女子バスケットボール部は少人数ではありますが日々一生懸命練習に励んできました。

今年度もコロナ渦の中で高体連は開催されました。無観客で他校のゲー

ムも見ることができず残念でしたが、私自身は悔いのない試合ができたと思います。点数はあまりとれませんでした。点数が少ないのでお互いに協力して女子バスケットボール部を盛り上げててください。

硬式野球部主将

食品科学科三年 佐野 麟弥



僕たち野球部は北北海道大会出場という目標のもと日々の練習に励んできました。夏の大会では、一回戦

敗退という結果にはなりませんが、チーム全員で最後まで戦うことができました。三年生にとっても初めての全校応援という中での試合は、いい思い出になりました。これから二年生と一年生のチームになり、二年生も一年生も沢山の選手が試合に出場したのでこの経験をともにいいてくれると思います。応援ありがとうございます。



部活動結果

◆陸上部

◎第32回道北春季陸上競技選手権大会

男子	走り幅跳び	織田 龍輝(3F)	3位
	円盤投げ	林 谷 晴登(2F)	4位
	やり投げ	林 谷 晴登(3F)	5位
女子	円盤投げ	布施 陽花(3L)	7位
	やり投げ	古川 美幸(3L)	8位

◎第75回高体連陸上競技旭川支部予選会

男子	3000mSC	芳澤 英太(1F)	6位(全道出場)
	走り幅跳び	織田 龍輝(3F)	6位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	1位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	6位
	ハンマー投げ	林 一也(3F)	7位
女子	砲丸投げ	大田 優斗(3A)	2位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	2位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	5位

男子	※女子フイールド総合5位	古川 美幸(3L)	8位
女子	砲丸投げ	大田 優斗(3A)	4位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	6位
	やり投げ	布施 陽花(3L)	2位

男子	走り幅跳び	織田 龍輝(3F)	3位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	1位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	6位
女子	砲丸投げ	大田 優斗(3A)	2位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	2位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	5位

男子	走り幅跳び	織田 龍輝(3F)	3位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	1位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	6位
女子	砲丸投げ	大田 優斗(3A)	2位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	2位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	5位

男子	走り幅跳び	織田 龍輝(3F)	3位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	1位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	6位
女子	砲丸投げ	大田 優斗(3A)	2位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	2位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	5位

男子	走り幅跳び	織田 龍輝(3F)	3位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	1位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	6位
女子	砲丸投げ	大田 優斗(3A)	2位
	円盤投げ	大田 優斗(3A)	2位
	やり投げ	谷 晴登(2F)	5位

◆女子バレーボール部

◎令和4年度全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会旭川支部予選会

予選第1試合	旭川 農業	0	(7-25)	2	旭川 西
予選第2試合	旭川 農業	0	(1418-2525)	2	旭川 永嶺

◆卓球部

◎全旭川高校選手権大会兼第45回ニッタク杯争奪卓球大会(団体戦)

男子団体Aチーム	旭川 工業 A	0対3
男子団体Bチーム	旭川 工業 B	0対3
男子学校対抗	旭川 工業 A	0対3
女子学校対抗	旭川 工業 A	0対3

男子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
男子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退
女子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
女子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退

男子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
男子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退
女子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
女子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退

男子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
男子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退
女子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
女子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退

男子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
男子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退
女子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
女子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退

男子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
男子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退
女子ダブルス	佐々木(2F)・椎名(2F)	2回戦敗退
女子シングル	佐々木(2F)	2回戦敗退

